

謹賀新年 旧年中は大変お世話になりました。午年の今年には舞うが如く飛躍の年、何事も馬く行く年になりますように頑張っていきたいと思います。本年もご指導をよろしく願います。

島根原発2号機、新規制基準適合審査申請を承認

島根原発2号機の新規制基準適合性確認申請に係る事前了解願が島根県に申請され、島根県知事から雲南市長に対して安全協定に基づき、意見照会がありました。市議会では全員協議会で説明を受け、原発特別委員会で審議しました。採決の結果、賛成3反対3と賛否同数となりました。本会議で委員長報告の後、採決、賛成多数で議会として申請することに同意しました。尚、市民の安全を守る立場から付帯意見を付し反映するように申し添えました。付帯意見の主なものは次の通り。



松江市鹿島町にある島根原発。今回2号機の新規制基準への適合性確認審査が申請されました。

- 一、安全協定を締結すること
- 一、今回の申請と再稼働とは別の議論であることを中電に明確に回答すること。
- 一、福島原発事故の原因を更に究明すること。等 中電島根県、国に20項目を要請。12月に島根県知事から中電に対して新規制基準適合性確認申請することには了解する旨の回答。年末には中電から規制庁に対して申請されました

補正予算の主なものは

- 一、有害鳥獣捕獲奨励事業 千二百万円余の増額で総額三千万円余。
- 一、道路維持補修事業 総額千九百万円余の増額 各町急がれる道路の補修費。
- 一、温湯種子消毒装置普及支援事業補助金 百万円。市内10か所程度に設置予定。
- 一、民谷交流センター設置に伴う環境整備と事務備品の購入に 百七十八万円。等々。

明治の土木遺産 土井井堰の保存を



「これは何じゃ？」川岸樹木の伐切で現れた明治の土木遺産・井堰の跡。

吉田町土井(つちい)地内の斐伊川に明治初期に築造されたと思われる井堰が現存していましたが、昨年末付近の雑木が伐採され、あの石積みは何?と質問を受けました。近隣の先輩に問うたところ約2Km下の流の八力原の4町3反の圃場に水を引くための頭首工。所謂「井堰」でした。まだ機械など無い時代、自然石と割り石を巧みに組まれた井堰。大正8年、下流の湯村発電所が完成。その補償工事で水利が別途確保された為、井堰としての役割を終えた。その後、中央部は流出するもほぼ原型で残存しています。水田に対する先人の熱い思いや高い石積み技術が彷彿と偲ばれる素晴らしい土木遺産です。当時石積みで使用されたチ

エーンが保存されています。つなぎ目の無い巧みな鎖。鍛冶技術の高さにも感心させられます。いづれも重要文化財として保存して頂きたい雲南市のお宝です。

吉田大東線バス運賃改正 200円均一化 四月から

これまで市民バス運賃が旧町を越える毎に加算され吉田大東間が六00円になっていました。高速道路開通に伴い4号線での競合が解消され、今年四月一日から一律一乗車200円となります。二百円に均一化されると市内三校の通学支援や私立病院はじめ医療機関への受診にも大きな効果が期待されます。各地間の住民交流が促進される事も期待されます。また各地域で導入されているデマンド型バスはこれまで通り一乗車・三百円です。吉田地域バスの運行形態も変わります。スクールバスの混乗はなくなり、スクールの地域でデマンドバスになりますのでお気軽に活用願いたいと思います。

編集後記

年末のドカ雪にびっくりでした。その後穏やかな正月で何よりでした。除雪体制も高速道関係が加わり、運転手さん不足等心配されまじりましたが皆様のご努力で大きなトラブルもこれまでになかったようです。今年も消費税アップ、TTP、尖閣竹島、原発再稼働も気になります。春はそこまで来ています。午年舞うが如く飛躍したいですね。